

施策	2203 住環境の維持・向上							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	快適な暮らしに配慮した定住環境の強化に向け、市営住宅の長寿命化を図る修繕、市道の整備推進や維持管理等を進めるとともに、増加が心配される空き家について、「栃木市空き家等対策計画」に基づく適正な管理・解体や有効活用の促進等に努める。							
成果指標	市営住宅の長寿命化修繕率...5年間（平成30年度～34年度）で85%（現状値50.0%） 空き家バンクの年間登録件数...5年間（平成30年度～34年度）で90件/年（現状値44件/年） 空き家の年間除却件数...5年間（平成30年度～34年度）で90件/年（現状値78件/年）							
目 標 達 成 状 況			平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	成果指標1 [ % ]	予定	50.00	60.00	70.00	75.00	85.00	
		実績	73.80	78.57	84.00			
	成果指標2 [ 件 ]	予定	44.00	60.00	70.00	80.00	90.00	
		実績	124.00	110.00	106.00			
		単位コスト	9,211.06	9,361.35	10,601.25			
	成果指標3 [ 件 ]	予定	78.00	80.00	84.00	88.00	90.00	
		実績	119.00	110.00	74.00			
		単位コスト	9,598.08	9,361.35	15,185.57			
	成果指標4 [ ]	予定						
		実績						
		単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	1,233,483	1,029,748	1,123,732	0	0		
	実績	1,142,171	1,029,748	1,123,732	0	0		
内 部 評 価	貢献度	上位施策を目標値に向上させるためには、市営住宅の長寿命化修繕及び市道の舗装・改良、空き家の解消が重要であり本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。						
	達成状況	実施計画に基づいた計画的な進捗管理により、実施した事業の達成度は高く、概ね良好といえる。						
	課題	住環境の維持向上にあたっては、市営住宅及び市道の維持補修のみならず、地域の住環境整備を一体的に行う必要があるが、現状は各住宅・各路線別の対応に留まっている。						
	取組方針	市営住宅・市道における要補修箇所及び空き家の情報収集に努め、地域性・緊急性を視野に入れた計画変更を含めつつ目標値に向けて実施していくことが重要である。						
外 部 評 価								
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	414201	市道各号線道路維持補修事業費				8,573	100	
	414501	道普請事業費				16,405	100	
	450201	市営住宅リフレッシュ事業費				90,335	100	
	490802	市道23037号線道路改良事業費（大平西山田）				8,733	100	
	494601	市道14239号線道路改良事業費（栃木皆川城内町）				12,032	100	
	705902	市道21063号線道路改良事業費（大平富田）				9,724	100	
	708101	舗装修繕事業費				18,671	100	
	709806	市道62219号線道路改良事業費（岩舟静戸）				16,628	100	
	710906	市道61268・61262・61251号線道路改良事業費（岩				8,116	100	
717602	市道22268号線（堀ノ内橋）橋りょう整備事業費（大平西水代				5,342	100		

施策	2203 住環境の維持・向上			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
	739201	市営住宅解体事業費	2,299	100
	749001	生活道路舗装補修事業費	123,977	100
	785701	市道13279号線道路改良事業費(栃木惣社町)	21,465	100
	798801	旧大平子どもセンターブロック塀改修事業費	2,817	100
	827701	市道33074号線(藤岡駅前広場)道路改良事業費(藤岡内町)	10,570	100
	701601	あったか住まいのバンク事業費	27,134	90
	722601	空き家対策事業費	39,154	90
	402301	市道13249号線道路改良事業費(栃木川原田町)	22,577	80
	402101	市道各号線道路改良事業費	47,449	70
	414701	市道各号線橋りょう維持補修事業費	1,940	70
	492304	市道43386号線道路改良事業費(都賀合戦場)	26,666	70
	753801	市道61095号線道路改良事業費(岩舟三谷)	33,600	60
	414101	市道維持管理費	137,353	1
	450101	改良住宅管理費	1,685	1
	450301	市営住宅共通管理費	119,484	1
	451701	県営住宅敷地賃借費	17,231	1
単	652801	建築住宅課一般経常事務費	3,074	1
位	727501	住宅被災者支援事業費(平成27年9月豪雨災害)	835	1
施	739501	土木管理課一般経常事務費	1,611	1
策	739601	道路河川維持課一般経常事務費	1,576	1
達	745701	土木施設管理事業費	1,897	1
成	797301	会計年度任用職員人件費(建築住宅課)	3,813	1
の	814401	住宅被災者支援事業費(令和元年台風19号災害)	27,696	1
た	818001	会計年度任用職員人件費(道路河川維持課)	5,426	1
め	402201	市道B282号線道路改良事業費(栃木惣社町)		0
の	403501	市道239号線道路改良事業費(栃木千塚町)		0
事	404901	市道D197号線(牛落橋)橋りょう整備事業費(栃木星野町)		0
務	407803	市道F3-258・259号線道路改良事業費(藤岡志辺)		0
事	410202	市道O-29号線道路整備事業費(大平蔵井)		0
業	410402	市道O-579・580号線道路改良事業費(大平新)		0
	413101	市道13349号線道路改良事業費(栃木川原田町)		0
	413703	市道31131・31128(F2-35・38)号線道路改良事		0
	413903	市道31091号線道路改良事業費(藤岡大田和西)	0	0
	414003	市道2142(F33)号線道路改良事業費(藤岡大前向)		0
	490103	市道31211(F2-90)号線道路改良事業費(藤岡大前本郷)		0
	490203	市道31206・31170・31217号線道路改良事業費(藤	0	0
	492804	市道1014号線道路改良事業費(都賀家中)	0	0
	493405	市道2002(N2021)号線道路改良事業費(西方真名子)		0
	493505	市道53104(N3228)号線道路改良事業費(西方金井)		0
	495001	市道219号線道路改良事業費(栃木大宮町)		0
	495102	市道O-416号線道路改良事業費(大平下皆川)	0	0
	495305	市道N-1005号線橋梁整事業費(西方金井)		0
	495405	市道52103(N3113)号線道路改良事業費(西方元)		0
	495605	市道N-5105号線道路改良事業費(西方金井)		0
	495705	市道N-7018号線道路改良事業費(西方金井)		0
	701201	舗装修繕計画策定事業費		0
	705702	市道21046号線道路改良事業費(大平北武井)	0	0
	705802	市道22024号線道路改良事業費(大平下高島)	0	0
	706002	市道O-110号線道路改良事業費(大平新)		0
	706202	市道O-581号線道路改良事業費(大平西山田)		0
	709306	市道62102号線道路改良事業費(岩舟静)	0	0
	710106	市道I-158号線道路改良事業費(岩舟静)		0



## 単位施策評価表 補表

施策	2203 住環境の維持・向上		
区分	妥当性	妥当	上位施策の目的を達成するために有効である。
	コスト削減の余地	有	維持管理費等経費縮減可能と思われる事業もある。
	受益者負担	適正	交付金等の負担割合は適正である。
	上位貢献度	有効	単位施策の目標達成度による貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	代替え事業等はない。
	成果向上の余地	有	低所得者や住宅確保要配慮者へ住みよい住環境提供を図ることができる。
内部評価	貢献度	上位施策「生活環境の充実」を目標値に向上させるためには、市営住宅の長寿命化修繕及び市道の舗装・改良が重要であり、本単位施策の目標達成度による貢献度は高い。	
	達成状況	実施計画に基づいた計画的な進捗管理により、実施した事業の達成率は高く、概ね良好といえる。	
	課題	住環境の維持向上にあたっては、市営住宅及び市道の維持補修のみならず、地域の住環境整備を一体的に行う必要があるが、現状は各住宅・各路線別の対応にとどまっている。	
	取組方針	市営住宅・市道における要補修箇所の情報収集に努め、地域性・緊急性を視野に入れた計画変更を含めつつ目標値に向けて実施していくことが必要である。	